

[HOME](#)[加盟俱楽部](#)[ハンディキャップ](#)[JGAジュニア会員](#)[主催競技日程](#)[CGAとは](#)

中部ゴルフ連盟

[◀◀ HOME](#)

競技情報

中部アマチュア（3R成績表、4R組合せ表）・記事

平成30年度（第51回）中部アマチュアゴルフ選手権競技

開催日／平成30年5月29日（火）・30日（水）・31日（木）・6月1日（金）

会場／岐阜開カントリー倶楽部（東コース）

天候／第1日：曇り 第2日：雨 第3日：雨

[第3日成績表（PDF）](#)

[第4日組み合わせ並びにスタート時刻表（PDF）](#)

雨中断もあつた決勝第1日

桂川有人選手（美濃白川）が通算7アンダーで首位をキープ



©CGA撮影室

予選ラウンド2日間を終え、通算159ストロークまでの85人が進出した中部アマチュア決勝ラウンドは、朝から雲行きが怪しく、午前9時過ぎ、最終組がスタートする頃から雨がボツボツと降り始めた。雨は徐々に激しくなり、10時30分には土砂降りに。競技委員会は雨によりグリーンに水が浮いたことを確認し、中断を決定。11時20分にサイレンが場内に鳴り響いた。幸い、30分ほどで小康状態になり、11時55分には競技再開。その後も雨は降り続いたが競技は順調に進められた。

★今日と明日の決勝ラウンドで、ヤードageの変更がなされた。

8番H パー4 477ヤード → 492ヤード

16番H パー4 467ヤード → 502ヤード



★決勝ラウンドは、大学生中心の展開。高校生が食い込む。

通算4アンダーで首位タイの桂川有人選手（美濃白川GC・日大2年）、通算2アンダーの横井優星選手（中部日本パブ・福井工大2年）と中山絢也選手（中部学連・中部学院大2年）。大学2年生対決となった最終組を始め、アウトからスタートした選手たちは、40歳の鈴木優太選手（ライオンズGC）を除く全員が大学生、高校生、中学生だが、その中でも今年は大学生の割合が多い。大学対抗の雰囲気さえ感じられるほどだ。

今日の土砂降りの雨や中断は、少なからずスコアマイクに影響を及ぼしたが、そんな中でもアンダーパーでホールアウトした選手は5人。3アンダー69が桂川選手と大内智文選手（中部学連・中部学院大4年）、2アンダー70が今野大喜選手（恵那峡CC・日大4年）と杉浦悠太選手（芦原GC・福井工大福井高1年）、1アンダー71が加藤陽輝選手（TOSHIN Central）だった。

第3ラウンドを終え、4アンダーの首位でスタートした桂川選手が通算7アンダーでスコアを伸ばし首位をキープ、1アンダー5位タイでスタートした今野選手が通算3アンダーで2位、さらに、杉浦選手が通算2アンダーで3位に浮上してきた。

しっかりしたマネジメントで好調を続ける桂川選手を追いかけ、どんなドラマが待ち受けているのか。優勝争いもさることながら、日本アマチュア出場権16人をめぐる争いも激戦となるだろう。

<インタビュー>



毎日アンダーを積み重ねて、1位キープ

桂川有人選手（美濃白川GC・日大2年） **209=69、71、69 (35、34)**



前半は1番H、7番Hでパーで、4番Hで右の林へOBしボギー、後半は15番Hで残り235ヤードをバフィーでグリーン横ラフまで、そこからチップインでイーグルを奪った。「今日はイメージが出了ので、ドライバーを使いました。5回ですが、そのうちの1回が4番HでOB、第4打がピン奥5、6メートルに乗りました。あのパットが入ったのが大きかった。流れが悪くなるのが止められた」と

今日を振り返った。「4日間の競技で追われる立場は初めてなので、どうなるか。明日勝てたら、自信になると思います」。

高校時代はフィリピンにゴルフ留学し、日大に入学。「大学に入つて良かった。足りないところがまだあるから成長できてると思う。今年は日本学生を取りたい。もちろん、日本アマもですが」。昨年の中部アマは初日からトップを続けたが最終日にプレーオフで敗れた。今年はリベンジ！！

「パッティングがまだダメ」2位

今野大喜選手（恵那峡CC・日大4年） **213=74、69、70 (34、36)**



4バーで2ボギー。9番Hのグリーン上で中断、再開後に微妙なバーべットを外してしまった。「それから調子が狂つたってわけでもないけど、伸ばしきれなかった。ショットが悪くないので、パットのミスが目立ってるのかな。ちょっと悔やまれます」。明日は最終組で、後輩の桂川選手と、高校生を相手に、どんな展開を見せてくれるのだろうか。

3位

杉浦悠太選手（芦原GC・福井工大福井高2年） **214=71、73、70 (33、37)**



最終組から2つ前でプレー。前半3バーで、後半1バーで2ボギーだった。ボギーは中断の後だった。「グリーンを外してもバーが拾えたのが良かった。調子は昨日よりも良くなっています」と杉浦選手。愛知県から福井へ。寮生活も2年目となつた。今年もCGA強化指定選手（正選手）に選ばれている。

4位

大内智文選手（中部学連・中部学院大4年） **215=69、77、69 (34、35)**



3アンダーでホールアウトし、11位タイから4位に上ってきた。初日と同じ3バーでノーボギーだった。中断は10番Hのグリーン上だった。「パターが良かつた。2メートルくらいのバーべットが全部入りました。しのいで耐えての18ホールでした。昨日、練習場で後輩の金子優将に見てもらって、ボールと体が近すぎると指摘され、修正できました」。

16位タイから9位タイへ

加藤陽輝選手（TOSHIN Central・中部学院大2年） **218=74、73、71 (38、33)**

前半は1バーで3ボギー、後半は4バーで1ボギー。「今日はショットが安定、パッティングもラインがあって距離感も良かった。ドライバーはこの3日間まずまずの調子なので、明日もこの調子でいきたい」。福岡の沖学園高で1年間いて通信の未来高校に転校、そして中部学院大へやって来た長身の選手だ。



◆シニア世代でただ一人、決勝進出

土岐明彦選手（富士C可児C） **239=77、82、80 (42、38)**

12人が決勝進出したミッド、シニア世代の中で最年長で、ただ一人のシニア世代の55歳のが土岐選手。「インからスタートして前半は良かったけど、後半の8番Hでラフから出せなくてトリプルを打っちゃった。でも、目標が予選通過だったので、ひとまず良し。中部アマは、子供と一緒にプレーするのがいいね。活力や刺激をもらうことができるからね」と穏やかな笑顔で話してくれる。



競技を始めたのが40歳、中部アマにもずっと連続出場し、予選を通過している。寿司屋を経営する土岐選手は、今日も試合後、明日の準備に戻っていった。



<会場風景>



[»List](#) [»競技情報Top](#)

Copyright(C)2012 CGA All Right Reserved. 無断複製転載を禁ず

もっと多くの方々にゴルフの本当の楽しさを伝えたい、それが私達の願いです。

中部ゴルフ連盟

〒450-0002 名古屋市中村区名駅4-26-25 メイフィス名駅ビル5階502号室 TEL 052-586-1345



[個人情報保護](#)